

今まで度々信号は聞きながら、どうしても QSOできなかつた VP2V ですが、最近、朝の FCGさんのネットに VP2VEが出てきてくれるようになりました。残念ながら相手の信号は聞こえても、肝心の FCGさんの信号が聞こえないか、または極めて弱く、声もかけられない日が続いていましたが、1月30日朝8時前に例の21メガのネットを聞いていると、この日は突然変異のように FCGさんの電波が59で入感してくるではありませんか。そして彼のCQに対して VP2VEがチェックインして来ました。55で入感しています。

そこで早速 FCGさんと LLLさんが交互に、てきぱきとリストを作成して QSOが開始されました。しかし猛パイルのためにどうしてもリストに載ることができません。その間、VP2VEの信号は益々強くなって57~58まで上がって来ました。

呼ぶこと1時間近く、最後の FCGさんのリストでは幸いエリア指定となり、5エリアのときは呼び続けましたが、コールバックが分からず6エリアに移ってしまいました。或いはと思いながら聞いていると、FCGさんが私のコールを言うてくれるではありませんか。私はリストに載っていたのです。喜び勇んで57を送ると56が返ってきました。

大多数の人が57以上のレポートをもらっていましたから、私の電波はやはり標準(?)以下でしか飛んでいかないようです。しかし念願であったVP2Vとやっとなつなうことが出来ました。

これまでの永かつた苦闘を思うときベアフットの私にとっては大感激でしたが、皆様から見れば全く馬鹿げた労力の無駄費いとしか考えられないことでしょう。

FCGさんのネットでは、今までにも多くの貴重なカントリーを稼がせてもらっています。私のようなベアフット組にとっては FCGさんは神様のような存在です。

FCGさん! これからもニューカマーやベアフット組のために、御苦闘ですがお世話をお願いします。

さてDXCCカントリーも皆様に助けられて、残りは3V, 5A, CY0, KP5, SU, SV/A, TN, VK0H, VK0M, ZL8のみとなりました。(但し 3V8AS, 5A0RRを除く)

この中で 3V, 5A, TN, VK0Hを除けば、あとは総て今までにチャンスがありながらベアフットのため、どうしても陥落させることが出来なかつたカントリーです。これからのコンディションの低下を考えると、これらのカントリーを落とすことは不可能なような気もしますが、VK0H, VK0M, ZL8 は守備範囲にありますのでペディションが一日も早く実行されることを願っています。

私の場合、毎日が日曜日という特権を利用して「鬼の居ぬ間」に大分稼がせてもらいました。ダイポール時代の8P9HR, J6DX, J79R0J, ZC4CZ や八木になってからの9X5HG, HK0T, KG4QQ, /KP1, PY0SR, ZD9BV等数え上げれば幾らでもあります。9X5HG が21メガのCWに出始めた頃は精々1, 2局QSOしたらいなくなってしまうため、いつも出てくる13時頃に待ち伏せして見事にQSOに成功したこともありました。多分JAでは早い方のQSOだったと思います。

超珍カントリーのBIG PEDIは日中でもコンスタントにQRVしてくれるお陰で、必ずチャンスが巡ってきて落とすことが出来ましたが、苦い経験もあります。/KP1の時、決まって昼の12時過ぎに21メガのCWに出てくるので例の待ち伏せ作戦でつながり、快哉を叫んだのは良かったのですが、返ってきたカードに「not in log pirate!」と書かれてありました。このPEDIではよくパイレーターのCWが出るので用心していたのですが、これは定時に出てくるので、すっかり本物と信じていました。

しかしYX0AIだけは別で、期間が短かったのと「アベス風邪」に罹る者が多くて、パイルがあまりに厳しくて日中でも全く手が出ず、結局最後の日に山へ移動しなければならなくなってしまいました。

また、まぐれが当たったこともあります。VP8SSIが3月26日22時頃28メガSSBでJAをエリア別に捌いた時、5エリアになって先ずローカル局がつながりました。そこで思い切って10KHz下で呼んだところ直ちに返ってきました。全くの偶然でびっくりしましたが、強力な局よりも早く出来て申し訳ないような気もしましたが、正直に言ってその時の爽快な気持ちはベアフットでなければ味わえないものだったと思います。OPは彼の有名なOH2BH MARTTIでした。

JA8FCG, LZ1WR両局のネットには大変お世話になりました。このネットで得られたカントリーには私にとって宝のような重みを感じさせるものが沢山あります。しかし、FCGさんのネットでは珍カントリーの時はリストに載せてもらうのが大変で、載っても大抵は返ってくるレポートが標準以下で、VP5JM JODYさんには「You're very very weak 33」と言われました。勿論CY0NSMの時は「鬼の居ぬ間」でありながら載ることが出来ず涙を吞みました。これもベアフットの悲しさと言うところでしょう。お二人の献身的な、それも長期にわたるご努力に対して満腔の敬意を表したいと思います。

その他多くの人々によって助けられました。勿論、最大の功労者はEDXGのローカル各局、特にJA5AQC, JA5AUC, JA5IGXの3OMの絶大なご支援があったればこそここまで伸びたわけです。

さて、順調だったDXハンティングもVP8SSIまでで、その後は初めに書いたようなお空の状態のため、NEWは殆ど増えなくなりました。10月のCY0, VU7, VP2Vがよい例です。あのパイルと昼間に聞こえてこないのでは手の打ちようありません。そこで遂に今の設備では限界に来てしまったことを悟らなければならなくなりました。現代版のドン・キホーテも矛を収める時が来たようです。

幸いカードの方は何とかCFMできて、DXCCのカントリー数は念願の300に到達